

事業所名 認知症対応型ふたばデイサービスセンター

令和6年度第1回運営推進会議開催報告書

開催日時 令和6年7月23日(火) 14時00分～15時00分	
参加者	議題
利用者 0名	1. 運営推進会議とは
利用者家族 1名	2. 認知症対応型デイサービスとは
地域住民の代表者 2名	3. 認知症対応型ふたばデイサービスについて
市職員 1名	4. 2023年度の取り組み
地域包括支援センター 1名	5. 2024年度の取り組み
事業所 3名	6. 意見交換
会 議 録	
<p>1. 運営推進会議とは</p> <p>2. 認知症対応型デイサービスとは</p> <p>3. 認知症対応型ふたばデイサービスについて</p> <p>4. 2023年度の取り組みについて</p> <p>5. 2024年度の取り組みについて</p> <p>※1～5はパワーポイントを用いて説明。(別紙資料参照)</p> <p>6. 意見交換</p> <p>愛知県で障害者グループホーム患の不正があり指定取り消しがあった。事業所を変わる事は本人と家族には大きな負担となる。 →安心してご利用して頂ける様に職員研修や新しいサービスを提案していきます。</p> <p>地域住民としてウィローふたばは必要時の入所施設として心強い。待機が300人以上と聞いたので必要時に入所できると良い。また、ニュースで虐待を目にする。認知症についての教育を続けて行って欲しい。</p> <p>→特別養護老人ホームの待機者は現状130人程度。入所の案内をしても他施設に入所されている方が多く、入所者を探している状態。早めに申し込みをして頂けると良いと思います。「事故の発生」や職員の対応で「強い口調」になる事があります。人材育成に力を入れて自分から学んで働きたいと思える職場を目指します。</p>	

活動で「食へのこだわり」、「グリーンプロジェクト」と良い取り組みをしていると思います。次のプロジェクトは何かありますか？

→毎月、消しゴムハンコ教室を行っています。また、認知症対応型デイサービスとして認知症への理解を深めていきます。

地域包括支援センターとしては地域（水南、效範）との懸け橋として働きかけたい。取り組みとして飲み物を選ぶ「選択」や活動中での「役割」を上手く取り入れて活動できていると思います。

次回開催 1月22日（水） 14時00分～

議事録作成者 瀧本誠